

小判鮫 前篇 (1948)

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 B&W
時間 102分
初公開日 1948/12/23
公開情報 東宝

【解説】
衣笠貞之助が八住利雄と共同執筆したシナリオをもとにメガホンをとった時代劇。早坂文雄が音楽を担当。長谷川一夫が一人二役を演じた。前篇は1948年12月23日、後篇は1949年1月11日に公開された。タイトルを「第一部・怒濤篇」とする資料もある。
離れ島の役人の息子である大賀百太郎は、無実の罪で命を落とす囚人の多さに激怒。やはり無実の罪で島に流されてきた万兵衛のため、真犯人を捜し出し、さらに行方不明となった万兵衛の息子の千太郎を見つけると誓う。万兵衛は商売敵の唐津屋に陥れられたのだった。番頭の伝助と三郎兵衛も、唐津屋に言われるまま万兵衛に不利な証言をしていた。千太郎は中村紅雀として上方芝居に出演。その紅雀に一目惚れをしたのが、伝助の娘であるお蘭だった。

【クレジット】
監督 衣笠貞之助
製作 清川峰輔
脚本 衣笠貞之助
八住利雄
撮影 伊藤武夫
美術 平川透徹
音楽 早坂文雄
録音 安恵重遠
出演 長谷川一夫 中村紅雀／百太郎
山田五十鈴 お七
小堀誠 土居斉人
長谷川裕見子 娘お蘭
香川良介 唐津屋万平
村田正雄 三郎兵衛
山路義人 深堀平馬
御橋公 大賀弥左衛門
藤村秀夫 出島屋万兵衛
山田巳之助
南一郎
中川秀夫
山田洋司
飯田覚三
沢井けんじ

進藤英太郎

高松錦之助

常盤操子

飯田蝶子

横井見代子